



日本倶楽部小村武会長

～ 令和七年日本倶楽部小村会長新年あいさつ ～

皆さん明けましておめでとうございます。

今年もよろしく願います。

昨年は正月早々能登地震に見舞われ、この賀詞交歓会でおめでとうという言葉を発表することを控えました。

昨年は自然災害があり、戦争があり、選挙があり、激動の年でした。

こうした状況下で今年の世界情勢は「分断と混迷」が続き、国内では政治の不透明性をはじめ種々の課題を抱えるとみられております。

我が日本倶楽部はこうした中で、お陰様で諸先輩が築き上げてくれた伝統を守りながら、新しい時代に向けてチャレンジをいたしたいと考えております。

新入会員も多く迎えました。特に女性会員が増え、女性会も催されております。

講演会では増井講演委員長以下委員の皆さんのご尽力で政治、外交、経済の分野に加え、芸術文化、建築の専門家に登場してもらいました。

例年政治家では総理大臣候補になる有力な講師をお呼びしておりまして、昨年5月にはまだ総裁選立候補を表明していない石破先生に登場をお願いしました。

その後ご案内の通り石破内閣が実現しました。これには先見の明があったと思っております。

また伝統・文化・芸術鑑賞同好会を創設して、国立博物館、出光美術館、新札発行前の国立印刷局、さらには東京競馬場等にも出かけました。

このほかゴルフ、囲碁、書道、水墨画、俳句、茶の湯の会をはじめ多くの倶楽部活動も活発に行われております。

なお恒例により、本年も茶の湯の会がロビーでお茶

の会を主催してくれま。皆さんご遠慮なくご参加ください。

さてご案内の通り、この丸の内国際ビルの建替え工事が4月から始まります。

我が倶楽部は2月14日を持ちましてこの丸の内国際ビルを退去して、日比谷国際ビルに仮移転をし、またこの地に復帰します。

移転先の日比谷国際ビルの工事もしっかりと進み、専門家の東京藝大出身の大西建築士の的確なアドバイス、会員の伴紀子さんの協力を得て立派に出来上がりつつあります。

仮住まいとは言え、我が倶楽部の活動がこれまで同様、円滑に快適に遂行できることが最も大切で、このことを念頭に置きながら作業を進めてまいりました。皆さんに満足いただける立派な出来栄となることを期待しております。

また、三菱地所には種々ご無理な注文、要望をいたしました。最終的には快くご理解をいただきまして、多大なご協力をいただきました。感謝いたしております。

どうか皆さん、新しい日比谷国際ビルの我が倶楽部を大いに活用してください。

移転先での記念すべき最初の講演会に我が倶楽部の会員である絹谷幸二画伯を講師にお招きしました。日本を代表する画家です。大いに期待しています。

なおこの丸の内国際ビルでの最後の日、2月14日にフェアウェルパーティを盛大に行いたいと考えております。図書室から観る素晴らしい景色としばらくお別れです。多くの皆さんに参加してもらいたいと思います。またお世話になった共立フーズの皆さん、従業員諸君にも参加してもらおう予定です。

それでは皆さんのご健勝と我が倶楽部の発展を祈念して杯を上げたいと思います。

おめでとうでご唱和ください。

国際ビルの建替えに伴い、日本倶楽部は仮移転します。

令和7年2月14日（金）正午～フェアウェルパーティ（午餐会に代えて、無料）

令和7年2月15日（土）から3月1日（土）まで引越のため休館します。

日比谷国際ビル14階に仮移転後、3月3日（月）から開館します。

詳細は、2頁をご覧ください。